

ずっといたくなる商店街

学生建築デザインコンペ

未来のとびらコンテスト 2021《大学生版》

審査員長コメント

商店街は、物を売ったり買ったりする場所であり、つまり他者と取引する場所であり、また老若男女すべての人に開かれた場所でもあり、子供が遊んだり、住む人がいたり、その機能の多様さと開放感は、まるで我々の社会の原型のようです。商店街がどうあるべきかを考えることによって、私たちの社会がめざすべき未来を示すこともできるかもしれません。既存商店街を改造するのでもよいし、大型スーパーマーケットを商店街化してしまうのでもよいです。新しい時代を予感させるような人間の場所を、自由に楽しく考えてください。

〈西沢立衛〉

審査員長
(敬称略)

西沢 立衛

建築家・横浜国立大学大学院建築都市スクールY-GSA 教授

審査員
(敬称略)

大西 麻貴

建築家・一級建築士事務所 大西麻貴+百田有希 /o+h

百田 有希

建築家・一級建築士事務所 大西麻貴+百田有希 /o+h

三協アルミ役員 1名



西沢立衛
© Office of Ryue Nishizawa



大西麻貴



百田有希

参加資格 日本国内の専門学校、短大、大学、大学院において建築、デザインなどを学ぶ学生の、個人またはグループ(3名まで)。国籍は問わない。
※グループで参加の場合は、全員が学生であること。
※2次審査の時点で在学中であること。

提出期限 2021年10月8日(金) ※必着

1次審査 2021年11月上旬

2次審査 2021年12月9日(木)

最優秀賞(1点) 副賞 30万円
優秀賞(3点) 副賞 15万円
特別賞(数点) 副賞 10万円
三協アルミ賞(1点) 副賞 15万円

※三協アルミ賞は、「新しい発想の建材提案(任意)」を含む作品の中から三協アルミが選出する賞。



未来のとびらコンテスト2021《大学生版》 作品募集要項

課題

ずっといたくなる商店街

かつての日本には活気にあふれた商店街がたくさんありました。商店街は、そこに住む人々には生活の場であり、地域の子供たちには遊び場であり、学びの場でもあり、大人たちには情報交換をしたり、憩う場であったりと、人々の暮らしに寄り添う身近な場所でした。

しかし、今の日本にそのような場所がどれだけあるでしょうか？大型スーパーマーケットやショッピングモールなどの複合施設が増え便利になった反面、シャッターで閉ざされ、人と人のつながりや活気が失われた商店街も多いのではないのでしょうか。

そして2020年、新型コロナウイルス感染症拡大により、私たちの生活は大きく変わってしまいました。人が集い、ふれ合うことが良いとされていた時代から一変して、三密を避けソーシャルディスタンスが求められるようになりました。また、在宅勤務、リモート授業などにより、個人または家族だけで過ごす時間が増えました。そのような中、人々の暮らしは都市から地方へ、身近な地域、スモールコミュニティが今再び見直されつつあります。

アフターコロナの世界において、建築はどうなるのか、私たちはこれからどのような空間を生きるのか、感染症拡大がこれからのまちづくりに与える影響とは。コロナを乗り越えた先にある、新しい明るい未来を創造し、優しく心があたたかくなる、活気にあふれ元気になれる、そんな「ずっといたくなる商店街」の提案を募集いたします。

また、「ずっといたくなる商店街」にふさわしい建材提案も併せて募集いたします。

「空間についての提案」+「新しい発想の建材提案（任意）」

※「空間についての提案」には当社商品を1点以上使用した提案としてください。

※「新しい発想の建材提案」は空間提案の中で自由な発想であつたらいいなと思う建材を提案してください。

提出図面

主旨、配置図、平面図、立面図、断面図、アイソメ・パース等を1枚にまとめたものを提出。パネル不可。

※全てA2サイズ（タテ）のケント紙または同等の厚紙1枚に記載し、郵送にて送付。

※表現は、鉛筆、インキング、着色、模型写真添付、手書きもしくはCADなどいづれも自由。額装・パネル化、立体（突起物や凹凸）は不可。

※材質、色、照明効果がわかるような図面、パース、模型等を作成すること。

※その他便宜コンセプト説明に必要な図面や新しい発想の建材を説明するために必要なものも含めて提案。

※使用した建材の当社商品名を図面に明記してください。

応募期間

2021年6月10日（木）～2021年10月8日（金）必着

応募登録

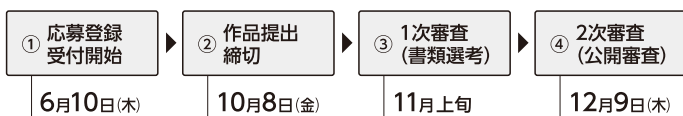
本コンペに応募される方は、下記コンテストサイトから登録を行ってください。必要事項を入力し送信後、e-mailで登録票と提案主旨記入用紙（400字以内）が交付されます。この登録票と提案主旨記入用紙は応募の際に必要となりますので、各人で記録・保存してください。

※当社コンテストサイト

<https://alumi.st-grp.co.jp/kenchiku/>



スケジュール



作品提出先

作品を提出する際には、必ず応募登録時にe-mailにて送付された登録票と提案主旨記入用紙（400字以内）に必要事項を記入の上、作品裏面へ貼付して下記送付先へ郵送願います。持込み、バイク便は不可。

※送付先

三協立山株式会社 三協アルミ社
「未来のとびらコンテスト〈大学生版〉」事務局
〒933-8610 富山県高岡市早川70
電話番号：0766-20-2642

審査方法

■審査は2段階審査方式で行います。1次審査ですべての応募案の中から2次審査に進む上位作品を選出します。

■2次審査は、1次審査を通過した上位作品のプレゼンテーション、質疑応答、審査会を経て、最優秀賞、優秀賞、特別賞を決定します。

■三協アルミ賞は、「新しい発想の建材提案（任意）」を含む作品の中から、三協アルミが選出します。

【1次審査】

2021年11月上旬

■1次審査の結果は、通過者に通知すると共に、エントリーサイト、当社コンテストサイトにて発表します。

【2次審査】

2021年12月9日（木）

■1次審査通過作品による公開審査を行います。発表者は5分程度の作品プレゼンテーションをお願いします。審査員との質疑応答、審査会を経て最優秀賞、優秀賞、特別賞を決定します。1次審査通過者であっても、2次審査に出席できない場合は選外となりますのでご注意ください。

※2次審査用資料の詳細は、1次審査後、通過者の方にすみやかにお知らせします。

■新型コロナウイルス感染拡大の状況等により、審査方法、日程等を変更する場合があります。

その他

・応募は未発表のオリジナル作品に限りません。

・応募作品に含まれる発明、考案、意匠の創作、著作物等に関する知的財産権は応募者に帰属します。ただし、入選作品の発表・掲載に関する権利は主催者が保有します。また、応募作品の知的財産権の実施に対する交渉権は主催者が専有し、実施の場合の帰属、対価等の取扱いについては主催者と応募者との協議により決定することとします。

・応募作品に使われる写真、図面、その他の要素全てについて第三者の知的財産権を侵害するものであってはなりません。知的財産権侵害のおそれがある場合は、入選を取り消すことがあります。

・応募作品は返却いたしません。必要な場合はあらかじめ複製をしておいてください。

・応募内容（課題）に関しての質疑応答はいたしません。課題に規定されていない問題は応募者の自由決定を可とします。ただし、当社商品に関する問合せについては当社コンテスト事務局へメール<spcontact@st-grp.co.jp>にて問合せ願います。

個人情報の取扱

応募用紙に記載された個人情報は、応募に関する結果連絡等に利用すると共に、受賞者の了解を得た上で受賞作品と共に当社ショールーム、ホームページ、展示会等で公開させていただきます。また、応募いただいた個人情報は適切・厳重に管理し、上記目的以外に応募者の了承無く第三者に提供することはいいたしません。